

【沖縄県】ICT活用工事実施要領—改定概要(R5年7月1日以降)

- ★改定内容 (1) 新たな工種の追加
(2) ICT土工の拡充 (排水構造物工、水路工)

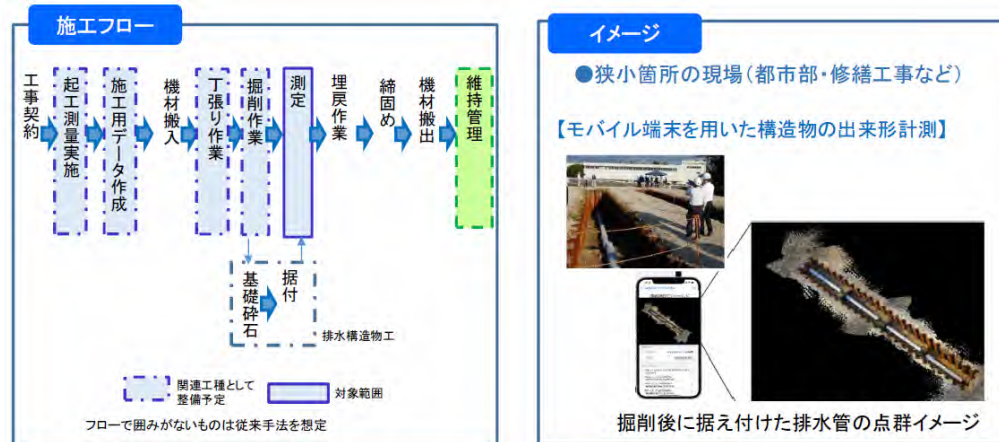
(1) 新たな工種の追加：国の要領において新たに追加となった下記の工種について、沖縄県の要領等に追加しました。

★**追加工種**

- ☑ ICT構造物工 (橋梁上部)



(2) ICT土工の拡充：モバイル端末等の3次元計測技術を用いた出来形管理手法の適用拡大のため、令和4年度より運用を開始した小規模土工とあわせて実施する排水構造物工等について、沖縄県の要領等に追加しました。



【沖縄県】ICT活用工事実施要領－改定概要（R5年7月1日以降）

発注方法 ICT活用施工段階	発注者指定型 改定なし	施工者希望型 改定：工種の追加
対象工種	土工/舗装工/	土工/舗装工/河川浚渫/法面工/地盤改良工//舗装工（修繕工） 構造物工（橋脚・橋台）/擁壁工/基礎工 【追加】 構造物工（橋梁上部）
①3次元起工測量	ICTを用いた起工測量	3次元測量 または 従来手法 による起工測量が選択できる。 なお、対象工種は別紙参照。
②3次元設計データ作成	3次元設計データの作成	3次元設計データの作成 または 従来手法 による設計が選択できる。 なお、対象工種は別紙参照。
③ICT建設機械による施工	ICT建設機械による施工	ICT建設機械 または 従来型 建設機械による施工が選択できる。 なお、対象工種は別紙参照。
④3次元出来形(品質)管理等の施工管理	【出来形】 面管理、施行履歴による管理等（条件付き；管理断面による出来形管理可※1） 【品質】 締固め管理 TS・GNSSを用いた締固め回数管理（条件付き；従来方法可）	3次元出来形 または 従来手法 による施工管理が選択できる。 なお、対象工種は別紙参照。
⑤3次元データの納品	3次元データの納品	3次元データの納品

↓
指定型、希望型、各々で履行状況に応じて
●工事成績評価 ●証明書発行

【沖縄県】ICT活用工事実施要領－改定概要(R5年7月1日以降)

【参考】沖縄県ICT活用工事－適用一覧

今回改定：【凡例】赤字力所です。

工種 ICT施工	【発注者指定型】		【施工者希望型】												ICT作業 土工 (床掘)	ICT付帯 構造物 設置工
	ICT 土工 施工規模 1万m3以上	ICT 舗装工 施工規模 3千m2以上	ICT 土工 施工規模 1万m3 未満	ICT 舗装工 施工規模 3千m2 未満	ICT 河川 浚渫	ICT 法面工	ICT 地盤 改良工	ICT 舗装工 (修繕工)	ICT 構造物工 (橋脚・橋台)	ICT 擁壁工	ICT 基礎工	ICT 構造物工 (橋梁上部)				
①3次元起工 測量	▲ 前工事、直近 測量を活用で きる場合、管 理断面及び変 化点の計測に よる測量が選 択できる。	▲ 前工事、直近 測量を活用で きる場合、管 理断面及び変 化点の計測に よる測量が選 択できる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
②3次元設計 データ作成	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
③ICT建設機 械による施工	▲ 砂防工事等、 施工現場の環 境条件により、 ICT建設機械に よる施工が困 難となる場合 は、監督職員 との協議の上 で従来型建設 機械による施 工	▲ 施工現場の環 境条件により、 ICT建設機械に よる施工が困 難となる場合 は、監督職員 との協議の上 で従来型建設 機械による施 工を実施して もICT活用工事 とする。	○	○	○	－ ICT 対象外	●	○	－ ICT 対象外	－ ICT 対象外	－ ICT 対象外	－ ICT 対象外	－ ICT 対象外	○	－ ICT 対象外	
④3次元出来 形 (品質)管理 等の施工管理	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○
⑤3次元デー タの納品	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

ICT土工等の関連施工工種として実施することとし、単独でのICT適用はしない。

凡例

- ：ICT（3次元）施工技術、従来手法が選択できる。
- ：ICT（3次元）施工技術に限定。（各工種の『沖縄県におけるICT活用工事実施要領』によるICT施工技術。）
- ▲：ICT（3次元）施工技術が標準だが、条件付きで従来手法が選択できる。
- 注）ICT（3次元）施工技術を選択した場合、各工種のICT活用実施要領により実施するものとする。

【沖縄県】ICT活用工事の実施方針フロー(R5年7月1日以降)

ICT活用工事の実施方針

工事計画 【参考】土工（作業土工）、付帯構造物設置工は、土工及び舗装工の関連施工となるため単独での発注は行わない。

土工/舗装工/河川浚渫/法面工/地盤改良工/舗装工（修繕工）
構造物工（橋脚・橋台）/擁壁工/基礎工/構造物工（橋梁上部）

★工事内容、地域におけるICT施工機器の普及状況、工期的制約等を勘案し決定する。

『全面的なICT活用工事』とは
建設生産のプロセス全ての段階で
ICT施工技術を全面的に活用する工事
①3次元起工測量
②3次元設計データ作成
③ICT建設機械での施工
④3次元出来形・品質管理
⑤3次元データ納品

★「ICT活用工事」に設定

土工/舗装工

- 土工：1万m3以上
舗装工：3千m2以上
- 土工：1万m3未満
舗装工：3千m2未満

発注者指定型
(①～⑤の全面活用)
(1)工事成績で加点評価する。
(2)必要経費を計上する。
(3)ICT証明書を発行する。

現場条件により施工者希望型選定可

河川浚渫/法面工/
地盤改良工/
舗装工（修繕工）
構造物工（橋脚・橋台）/
擁壁工/基礎工/
構造物工（橋梁上部）

施工者希望型
各工種において
建設生産のプロセスにおける
選択、必須を確認して実施。
必須実施した場合
(1)工事成績で加点評価する。
(2)必要経費を計上する。
(3)ICT証明書を発行する。

従来施工

施工者が
ICT活用工事 **希望した場合**

(左記**必須**の全面活用しなかつた場合)

ICT建設機械の施工

NO
従来施工

YES
(1) 工事成績で 加点对象としない。
(2) ICT建設機械の経費のみ 変更計上する。
(3) ICT証明を 発行しない。